

明日への架け橋

議会だより

SHIBAYAMA



2018
February
No.118



届いた人の
大いなる
私の
伝言



平成29年芝山町議会第4回定例会が、12月12日から15日まで4日間の会期で開かれました。

町長から提出された5議案を審議した結果、全て原案のとおり可決しました。また、今定例会までに受付した「受動喫煙条例の制定」に関する陳情2件は審議の結果「不採択」となりました。

○未来につなげる集大成の4年

新たな町長の任期(12月7日)の幕開けを受けて開会した、平成29年の第4回定例会。冒頭で6期目に臨む相川町長より「10年後のまちづくりを想定した、集大成の4年間にしたい。」と、所信表明があり、続いて上程された議案説明の後に質疑を行いました。

一般質問(P5~P9)では2人の議員が、選挙公約に掲げた「子育て支援政策」や「格安住宅の提供」、「住宅地の整備」や「農業振興策」などの幅広い分野から質問を投げかけ、今後の道筋に関して、一部分では明確な答弁を得ることができました。

また、続いて2人の議員からは、「成田空港の更なる機能強化」に関する質問と、町が11月に公表した「芝山町全域整備方針図」に関係した質問が浴びせられ、

議場では制限時間いっぱいまで、白熱した舌戦が繰り広げられました。

2日目に開かれた総務常任委員会(P11)では、議長からの付託を受けた「芝山町受動喫煙防止条例」と「千葉県受動喫煙防止条例」の早期制定を要望する2つの陳情が審議されました。会議は、趣旨説明を受けた後、各委員からの意見を求めながら審査を進め「国や県の動向を注視しながら対応することが賢明と思われる。現時点での条例制定は時期尚早である。」との判断から、2つの陳情は共に賛成者なしにて「不採択」との意見集約がなされました。

そして、最終日の本会議において、上程された5つの議案採決に続いて、総務常任委員長が審査報告を行った後、陳情の採択に関する採決がそれぞれ行われ、2つの陳情は賛成者なしにて「不採択」となり、全ての日程を終了しました。

CONTENTS

2 平成29年
第4回芝山町議会定例会

4 審議結果

6 一般質問

- 坂井 慶子 議員
- 實川 嘉一 議員
- 岩澤 達弥 議員
- 伊橋 寿夫 議員

10 全員協議会

11 総務常任委員会

12 視察研修レポート

14 News & Topics

16 ・My Home Town
・平成30年
第1回芝山町議会定例会



【表紙(成人式)】

中学2年の合唱祭で心を震わせながら歌った「手紙~拝啓15の君へ~」。この曲の歌詞と同じように、未来の自分に宛てた手紙を書いたんだよね。ちょっと照れくさいけど、成人式の今日、あの時の純粋で素直な自分に会えて本当に良かった。先生ありがとうございました。宝物がまた一つ増えました。



年度内に撤去されるアーチ看板(殿部田地先)

【本会議での質疑】

●(岩澤議員) 一般会計補正予算の中で、児童福祉費の管外保育委託料を増額する理由は？

答 町に転入された2名の方が継続して町外(転入前)の保育所への入所を希望したため。

●(岩澤議員) 芝山町内の保育所への入所案内はしなかったのか？

12月 議会

町民サービスに 2億2,016万円を追加



一般質問の答弁で選挙公約の実現に向けた今後の道筋を説明する相川町長

◎ 入所を希望する子どもの年齢枠に空きがなかったため。
 ◎ (岩澤議員) アーチ看板撤去工事費が盛り込まれているが、撤去後、新たに設置する考えはあるのか。
 ◎ 設置予定はない。
 ◎ (岩澤議員) 観光政策を充実させる意

味からも、代替案をご検討願いたい。
 ◎ (小嶋議員) 介護保険特別会計補正予算の中で、高額介護サービス費補助金の内容を説明いただきたい。
 ◎ 介護サービスの本人負担は1割ですが、同じ月に一定額を超えた場合、申請により補助金を支出するという制度です。

用語解説

- 【所信表明】 自分の信じるところや信念を發表すること。
- 【管外保育】 在住する市区町村以外の保育所(園)で保育を行うこと。
- 【請願と陳情】 「請願」は、日本国憲法第16条に認められた国民の権利の一つで、国又は地方公共団体の機関に対し、文書により希望や要望を申し出るものです。議会に請願を提出する場合は、地方自治法の規定により、議員の紹介が必要となります。「陳情」は、請願のように憲法に保障された権利ではなく、国又は地方公共団体の機関に対し、実情を述べ適切な措置を要望することをいいます。議会への提出にあたって議員の紹介は必要ありません。

議案第3号「一般会計補正予算」 町民税務課窓口レジスター導入

○主な補正内容

・ 総務管理費 (ふるさと納税業務委託料)	1億2,522万円	・ 社会福祉費 (自立支援事業)	945万3千円
・ 総務管理費 (ふるさと芝山応援基金積立金)	6,638万円	・ 児童福祉費 (管外保育委託料)	135万4千円
・ 徴税费 (レジスター購入)	14万4千円	・ 農業費 (機構集積協力金)	99万5千円
・ 戸籍住民基本台帳費 (レジスター購入)	14万4千円	・ 商工費 (アーチ看板撤去工事)	734万4千円

平成29年第4回芝山町議会定例会・議案審議結果（H29.12.15議決）

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退（議長は採決に加わりません）

議案 番号	件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	議席 番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬議長
		議決 結果	坂井 慶子	實川 嘉一	麻生 孝之	岩澤 達弥	伊藤 栄	伊橋 寿夫	小嶋 秀樹	石田 謙一	内田 白民	平山 弘	川口 幸雄	戸井 沢夫	
第1号	専決処分の承認・・・平成29年9月28日の衆議院解散による総選挙の実施に伴う予算を専決処分したので、報告し議会の承認を求めるもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2号	芝山町道の路線認定・・・小池3地区において農道5号線として管理してきた道路の道幅を拡幅し、新たに町道3BL-0205号線として認定するもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第3号	平成29年度一般会計補正予算(第3号) ふるさと納税業務委託料やふるさと芝山応援基金積立金、管外保育委託料、アーチ看板撤去工事費など、合計2億2,016万3千円を追加し、補正後の総予算額を55億2,862万5千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第4号	平成29年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)・・・一般高額療養費や一般被保険者保険税還付金、国保基盤安定負担金返還金など、合計163万6千円を追加し、補正後の総予算額を12億8,149万6千円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第5号	平成29年度介護保険特別会計補正予算(第2号) 介護保険法改正対応支援業務やシステム改修業務委託料などの合計5,241万9千円を追加し、補正後の総予算額を6億3,462万円とするもの。	可決 賛(11) 否(0)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情 第1号	住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を求める陳情書 陳情者 スモークフリーキャラバンの会「スモークフリーキャラバンin千葉」中村克弘	不採択 賛(0) 否(11)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
陳情 第2号	「千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書」の提出を求める陳情 陳情者 タバコ問題を考える会・流山世話人 丸山純	不採択 賛(0) 否(11)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×



最終日の本会議で行われた議案の採決

一般質問

私たちが、町政を問う。



實川 嘉一議員 (1回/創芝会)



坂井 慶子議員 (1回/創芝会)



伊橋 寿夫議員 (3回/地方自治研究会)

選挙公約実現までの道筋、農業振興政策、成田空港機能強化対策、生活道路問題、重大インシデント



岩澤 達弥議員 (2回/平成会)

用語解説

【一般質問】 議員が提出議案とは関係なく、芝山町の行政事務全般について執行機関に対して口頭で見解を求めるもので、原則として定例会で認められ、通告制となっている。

() 内は当選回数と所属会派名



坂井 慶子議員

選挙公約を問う

問 幼児教育を保育サービ
スに取り入れるという
点で英語学習を考えている
ようだが、まずは母国語で
もある日本語をしっかりと
身につけさせることも重要
だと思う。絵本の読み聞か
せや色々な世代間の交流も
欠かせないと思うがどう
か。

答 【町長】 まずは母国語
をしっかりと学ぶこと
が基本だと思う。しかし、
これからの様々な国際的な
文化交流を考えれば英語は
必須であるので、早い段階

で英語を含めた外国語と触
れ合える遊びなどを、現場
の保育士とも相談をしまが
ら取り入れていきたい。

問 保育所の老朽化による
建て替えの問題。検討
委員会はいつ、どのような
人選で行うのか。また、来
年度当初予算に関連予算は
計上するのか。

答 【町長】 平成30年度中
には検討委員会を立ち
上げる。その中で保育所の
統合や場所、適正な規模、
今後の子育て支援のあり方
についても考えていき

い。検討委員会に係る予算
も計上したい。

答 【福祉保健課主幹】人
選についてはこれから
協議をして検討します。

問 平成28年度から新たに
子育て世代包括支援セ
ンター事業という位置づけ
で、切れ目のない、よりき
め細やかな取り組みが推進
されている。平成32年まで
を目標としているが、新た
な取り組み計画はあるか。

答 【町長】 子育て支援セ
ンターを開設できる施
設を新たに増設したいと考
えている。今後支援セン
ターの建設計画を策定し、
その中であわせて病後児保
育ができないか、検討する
ことを今、担当課に投げか
けている。

答 【福祉保健課主幹】子
育て世代包括支援セン
ターは、郡内でも開設され
ている市もあるが、専属の
看護師や専用の部屋なども
必要になるので、今後協議



保健センター内に設置されている子育て支援センター

をしていきます。

問 子育ての環境を整える
ということと同世代の
親同士、子供同士の人間関
係を良くする意味もある。
やがてはそれが学校へ上
がっていく、教師、生徒、
親が三位一体となるよう
な、子供達にとってより良
い学校教育環境にもつな
がっていくと思うが。

答 【町長】 まちづくりの
基本はやはり人づくり
だと考える。教育現場とも
密接な議論をしながら取り
組みたい。

問 保育や教育の現場で
働く人や、ひとり親
家庭など、若い世代に向
けた格安住宅の提供と
は。

答 【町長】 今後、空港
会社や他の事業者と
の話し合いや土地取得の
問題等、しばらく時間は
かかるが、ひとり親家庭
のような方々でも安心し
てこの町に住んでもらえ
る状況を作りたいと考えて
いる。

問 選挙中、はにわ台の買
い物の不便さを改善す
る方策に触れていたが、具
体的な内容はどんなもの
か。

答 【町長】 第3風和里を
改善させ、野菜や弁当
が買える自動販売機を置く
ことを検討中。また、定期
的にワゴン車を出し、風和
里本店に来て頂く考えもあ
る。あいあいタクシーも一
台増やすので、どんどん利
用して頂きたい。



實川 嘉一議員

相川町長マニフェスト

問 芝山千代田駅周辺や、芝山小学校前を整備

し、新たな住宅用地や環境の整備をすると約束したが、事業着手まで相当期間必要であり、成田空港の機能強化が合意されていない中、任期4年間で行う具体的内容を示されたい。

答 【町長】 まず先行して空港用地となる町民の方々の移転先を整備する。

芝山町の将来構想の中での芝山町全域整備方針図（素案）を策定した。

平成30年度よりごみ袋購入費用還元

問 空調器具電気代補助、ごみ袋購入費用の還元

について具体的に約束したが、実施時期、対象人数、予算額、財源を示されたい。

答 【町長】 空調器具電気代補助は約1,200

から1,300戸、約4,900万円の増額、固定資産税の補助は約3,400万円増額されると見込まれる。空港周辺対策交付金を財源としたい。ごみ袋購入

費用の還元については手法を検討中であり、平成30年度より実施。

問 あいあいタクシーの増

車と土日運行を約束したが、運行内容はわからず、使い勝手が良いとは言えません。利用状況、今後の具体的内容を示されたい。

答 【町長】 1台増車し、

土日運行は、病院が開いている土曜日の試験運行を平成30年度より実施調整。運行内容については、随時改定し広報等で周知。

問 清潔で透明な町政をと

20年前町長選挙に立候補されました。多選批判に、問題は腐敗やマンネリ化と回答しています。腐敗はあ



芝山鉄道千代田駅周辺「提供 国土地理院」

りませんがマンネリ化は疑問です。町長は町内くまなく訪問し町民の思いを感じたいと思いますが、職員も出向く体制を作り、町民の意見を町政に反映すべきと考えるが。

答 【町長】 地方行政にとつ

て一番大切なのは、住民の声に耳を傾けて、それを町政に生かして行く事であり、私の政治哲学です。思いは変わっておりません。

問 谷間地区に騒防法第一

種並みの防音対策を掲げていますが、9月議会で「現行案よりも、できれば

農業機械・育苗ハウスの補助金新設

問 農業者を対象とした農業振興への補助金の充実と掲げていますが、具体的内容は。

答 【町長】 町単独の農業振興に関する補助制度を総合的に見直し、認定農業者に対する農業機械・育苗ハウスに係る費用の一

部を助成する補助制度を新設。農地の集積と有効活用の推進を図るため、町農地流動化推進事業を活用し、担い手を支援する。制度改正が見込まれる水稲関係の補助金に対応するために、町転作達成報償費を前年同様



芝山小学校周辺「提供 国土地理院」

改善してほしいと思う。」と回答がありました。具体的内容は考えているか。

答 【町長】 谷間地区に騒防法第一種並みの防音対策の実施は一つの成果であり、今後は、内窓の設置を強く要望する。

様



岩澤 達弥 議員

機能強化は町民の一大関心事!!

問 騒特法防止特別地区の拡大により集落分断が解消される地区があるが、それでも解消しきれない地区も残ります。何地区、何世帯あるのか。

答 【町長】現時点で回答することは困難です。で答弁は控えさせていただきます。

問 数世帯残されても集落機能は維持できません。この数世帯には必ず対応、対策すべきではないか。

答 【町長】新たな制度も含め模索したい。

問 移転対象から外れた世帯は100対0で表現されているが、仮に100対80、更に100対60といった制度を導



入し補償対象とすべきではないか。

答 【町長】100分の80で移転できるはずがありません。100分の60で移転できるはずがありません。それ以外の地域振興策、環境対策などをお示ししたい。

問 千葉県は説明の中で拡大する防止特別地区で、町内移転を希望する世帯は対象とするとしたようだが、事実か。

答 【町長】そのような説明は全く行っておりません。

答 【企画政策担当課長】議事録を確認しましたがその様な言い回しはありませんでした。

町全域整備方針図?

問 町民の悲願でもある芝山鉄道が伸びていないのはなぜか。

答 【町長】利用状況と費用対効果から鑑み、ほ

かに優先すべき整備事業を推進することが最良と考えられています。

問 新規整備路線または整備強化路線の事業主体はどこか。

答 【町長】それぞれの路線ごとの協議が始まったばかりで詳細に回答はできません。

問 移転候補地の旧菱田小学校周辺は現在騒音下です。機能強化の完成でB滑走路が南側に飛ばなくなるまでは新たな住宅は建てられないのではないか。

答 【町長】旧菱田小学校より西側は航空機騒音防止地区の指定を受けていませんので、建築制限を受ける地域にはなっていない。

問 町内の道路でセンターラインや外側線がいたるところで消えていて夕暮れ時など通行に危険が伴います。早急に対処すべきではないか。

答 【町長】各地区に交付している環境整備費を有効活用していただき道路環境整備に協力いただきました。



答 【町長】安全な通行が確保されるように適切な維持管理に努めます。

答 【地籍建設担当課長】主要幹線道路を中心に優先順位を見極め実施していきたい。

問 道路にはみ出した樹木や枝で通行に支障をきたしています。補助制度など実施すべきではないか。

答 【町長】各地区に交付している環境整備費を有効活用していただき道路環境整備に協力いただきました。



伊橋 寿夫 議員

空港関係の更なる機能強化に関する見直し案について

問 機能強化策の完成までには、騒音負担の多いと思われるA滑走路の隣接地域に対しての補償と対策は。

答 【町長】 第3滑走路が共有されるまでは、現在運行時間を12時まで、更に10時台の便数制限の廃止が提案され、運用便数も多くなると考えます。今後は低騒音機の導入等で騒音被害が少なくなると言う事なので、これからは騒音対策を維持していく旨を要望



Aランを飛ぶ航空機

し、私の公約でもある民家防音空調維持管理補助金の増額、また固定資産税については現行の4割から8割の補助を交付したいと考えております。

騒防法第一種地域に対する民家防音工事の住宅改築併行防音工事について

問 民家防音工事に対する対策も初回公示日から既に40年近く経過しており、現行の法律、条例では改築、リフォームに対しての対策がありません。これからの対策として、既存住宅の改築（リフォーム）及び増築等に対しても現行同様の対策を執るべきと考え

航空機騒音測定・カーフュー等について

問 騒音測定において、担当課としてはNAAのデータを参考に行っていると思うが、騒音軽減に向けての低騒音機への導入の推移はもとより、風向き等による飛行航路、また大型機の単発騒音、その詳細についてどの程度、把握しているのか。

答 【町長】 既存住宅のリフォームについては、現在のところ補助、対策はありませんが今後は、木造住宅耐震改修工事費補助金との整合性を図りながら、民間防音工事補助金とは別に、生活環境の向上を図っている自治体の制度等を調査させて頂き、当町になじむ制度を研究させて頂きま

答 【町長】 成田空港周辺では航空機騒音測定局を102ヶ所設置しており、日々の騒音データを測定しております。直近の測定結果、平成28年度の概要は、全ての測定



役場前の騒音測定器

局において騒防法の基準を満たしていると認識しております。

問 カーフュー等の実況状況はNAAのホームページに弾力的運用の詳細を速報として提示しておりますが、あくまでやむを得ない事由により発生した理由のみで、それ以外、航空会社の事由による詳細の記載はないが、担当課としてはどの様に把握しているのか伺います。

答 【企画政策担当課長】 カーフューの弾力的運用については、平成29年9月末までにて72基となっております。主な要因は悪天候によるものであり、有識者による検証委員会にて一度カーフューの弾力的運用についての原因が適正であるか検証し精査しております。

全員協議会レポート

平成29年11月5日と12月8日に開催された全員協議会での質疑内容を報告します。

■11月5日

○ふるさと納税

●(岩澤議員) 返礼品の額から逆算するのではなく、寄付する側の立場になって考え、5千円、1万円の寄付でいくらか返せるかを検討しては。

●(企画政策担当課長) あまり品目な物はお返しできないという考えのもと、上限が約3割ということから、2千円分の品物を返すには7千円の寄付というように設定した。

●(岩澤議員) 再考の余地があるのであれば、納税者の立場になって考えた場合7千円は寄付しづらいと思う。返礼品が安価になっても、5千円という枠を作った方が寄付しやすいと思うので、もう一度協議をお願いします。

○台風被害

●(平山議員) 台風21号の被害に関しては、県からの融資として捉えてよいのか。

●(まちづくり課長) そのとおりです。

●(平山議員) 台風被害から相当の日数が経過したが、既にハウスの補修を実施した場合などは、改めて請

求しても良いのか。

●(まちづくり課長) 今回の融資制度は、経営安定資金と施設の復旧資金であり、あくまでも復旧資金として借り入れた場合の利子補給となる。

○ひこうきの丘トイレ設置事業

●(岩澤議員) ひこうきの丘トイレ関係で、シャッターが設置されていないが、完成後の利用時間はどのようになっているのか。

●(まちづくり課長) 利用時間については、早急に課内で検討し決定したい。できるかぎり使えるようにしていきたい。

●(岩澤議員) 早急に課内で検討してほしい。

○道路の危険箇所について

●(平山議員) 坂志岡の坂を下った先で、道路に隣接する山の木が道路に覆いかぶさり、反対側まで枝が伸びている状況である。伐採等について対応できないか。

●(地籍建設担当課長) 何度か通報を受け、成田土木事務所に連絡している。成田土木でも手はだせない状況であるとの回答をもらっている。

Q & A

用語解説

【全員協議会】 全員協議会とは、議案の審査や議会の運営に関して、協議又は調整を行うための場として、芝山町議会会議規則により設けられています。

○空の駅周辺の工事について

●(内田議員) 空の駅と道を挟んだNANA用地で工事が進んでいるようだが、以前に話をしていた池をつくっているのか。

●(企画政策担当課長) アグリパーク内の話だと思うが、池の設置はバードストライクの原因になるので代替案を検討中と伺っている。遊歩道の整備を先行して行うと聞いているので、その工事だと思われる。

■12月8日

○第4回定例会提出議案について

●(實川議員) 補正予算の寄付金に関連し、12月よりふるさと納税返礼品が変更になったと思うが納付額や

件数に変化はあるのか。

●(企画政策担当課長) 返礼率を5割から3割に落とし、その結果12月1日以降、前年比で10分の1くらいまで落ち込んだ。件数は12月7日現在で186件です。

●(實川議員) 農業費の機構集積協力は、農地中間管理機構に集積したのかと推測されるが内容は。

●(まちづくり課長) 農地中間管理機構の関係です。内容は、耕作協力金として10aあたり1万円、経営転換協力金については、10aから100a未満で1戸あたり3万円。100a～200a未満で1戸あたり50万円の枠に該当する案件がある。合わせて92万円を計上し、集積協力金については2名で7万5千円。経営転換金は4戸で92万円となっている。

○その他(山武環境衛生組合へのごみの持込について)

●(岩澤議員) 休日営業の要望が多くあるが、月に1度でも土曜日から日曜日の営業要望に添えてもらうことはできないか。

●(町長) 構成団体で組織する全員協議会等で協議してみる。

●(都市下水道担当課長) 構成団体の担当課長会議において、平成30年度の予算から1回の日曜日搬入をスタートさせるための予算を計上したい、という話があるが開始時期等については、第2日曜日の午前中が有力である見込みです。

委員会レポート

平成29年第4回芝山町議会定例会の会期中に開催された各委員会での質疑内容を報告します。

Q & A

陳情2件を不採択

総務常任委員会

(陳情審査)

■ 12月13日

○陳情第1号 『住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックにむけて受動喫煙防止条例の早期制定を町に求める陳情書』

各委員の意見

麻生議員 国も健康増進法改正案、いわゆる受動喫煙防止法の法案提出は見送っており足踏み状態にある。たばこ税という税収面も考慮した場合町単独での条例制定は時期尚早と思う。

戸井議員 受動喫煙による健康被害という部分は否めないが町内の公共施設等では分煙も徹底されており、愛煙家の方々も吸わない人に迷惑をかける努力はしているので、条例制定までの必要性はないと感じる。

石田議員 陳情の趣旨は住民や事業者、施設管理者や町などが受動喫煙を防止するための役割を明確にしようとするもの。町内での機運が高まった時に考えれば良い。

岩澤議員 2020年オリンピック

ク・パラリンピックを契機にするのであれば、競技開催市町村でもある一宮町から広がりを見せるのが通常だと思う。

麻生議員 受動喫煙がタバコを吸わない人に与える影響というのは十分に理解できた。まずは、できる範囲で議会としての対応を考えてみてはどうか。

※採決を行った結果賛成者なしにて「不採択すべきもの」と決定しました。

○陳情第2号 『千葉県受動喫煙防止条例の早期制定を求める意見書』の提出を求める陳情』

各委員からは、陳情第1号と同様な意見

伊橋議員(委員長) 「千葉県が条例制定の意向を示しているのであれば、採択して提出すべきと思う。」「12月定例会議会の一般質問における担当部長の答弁で、国の動向や施設利用者の意見を参考にしつつ適切に対応したい」との新

聞報道が照会された後、加えて条例制定を求める陳情は「議員配布のみで審査なし」である、との報告を受けました。
※採決を行った結果、陳情第1号と同様に賛成者なしにて「不採択すべきもの」と決定しました。



▶陳情の審査を行った総務常任委員会

米軍基地と共存する沖縄

芝山町議会は、10月18日から20日までの3日間、9名の議員が参加して沖縄県那覇市の那覇空港や嘉手納町の行政視察を行いました。

2本目の滑走路建設に着手している那覇空港

成田空港の更なる機能強化に関する見直し(案)に係る町民説明会の開催が予定されている中、騒音対策や地域振興策について学ぶため、同様の空港拡張工事に着手している那覇空港や嘉手納町を視察研修しました。



▲那覇空港の利用状況等について説明する細田那覇空港長 (10月18日)

用語解説

【議員視察研修】 議員全体の視察研修は、芝山議会申し合わせ事項により任期4年において隔年で2回の実施とされており、公費負担は5万円となっています。

那覇空港は、沖縄県の中心都市那覇市の西南西の海岸部に位置し、我が国南西端の航空交通の拠点空港であるとともに、東南アジアを中心とした地域に対する南玄関として、重要な役割を果たしています。昭和47年5月の沖縄本土復帰に伴い米軍から返還されて以来、国土交通大臣が設置管理する第二種空港として指定されました。

現在、那覇空港は空港告示面積326ha、滑走路3,000mを有しており、平成28年度の乗降客数は2,003万人、発着回数は16万6千回となっています。

運用時間は、24時間空港ですが、月々土曜日は23時から1時30分まで、日曜日は23時から6時30分まではメンテナンスの為にクローズ。冬ダイヤは土曜日と夜間はクローズ。深夜便は主に貨物便です。

平成26年2月17日には、新国際線旅客ターミナルの供用が開始されたことで、空港利用者の利便性の向上が図られ、航空機需要が増加し、滑走路1本の空港としては、国内で2番目に利用度が高く、このため、将来の需要に適切に対応するとともに

▼宜野湾市の嘉数高台公園にて沖縄防衛局職員から普天間飛行場の説明を受ける視察団 (10月19日)



に、沖縄の持続的振興発展に寄与するため、平成26年1月より那覇空港沖合に2本目の滑走路の整備を進めています。供用開始予定は平成32年3月末です。

日常的に発生する航空機騒音による生活環境やサンゴ礁の移植等自然環境への影響懸念があります。また、平成21年10月よりANAが那覇空港を拠点とした国際貨物事業を展開しています。



▲嘉手納町では議会議長の他、都市整備課長や基地渉外課長らが芝山町議会の視察を対応（10月19日）

現実を受け入れた未来への 一手は再開発事業

嘉手納町は、沖縄本島の中部に位置し、西には東シナ海を望み風光明媚な町です。琉球王朝時代中国より甘藷（サツマイモ）を持ち帰り国民を飢餓から救った野口總督誕生の地であり、日本における甘藷発祥の地です。町面積の82%が米軍嘉手納基

地として接収されており、町づくりなどに大きな制約を受けています。

活力のある元気な町づくりを目指して、米軍嘉手納基地から残された生活空間の中に人口密集市街地が形成されるなど、人口の流出や少子・高齢化の進行に大きな影響を及ぼしている。しかしながら、町の活性化を促進するため市街地再開発事業や道の駅の開設、音楽によるまちづくりを展開しています。

米軍基地に起因する騒音問題は、日米両政府は、22時から6時までの間の飛行は、米国の運用上の所要の為に必要と考えられるものに制限することに合意をしています。同時間帯においても広範囲で環境基準以上の騒音が測定されるなど実効性のある航空機騒音の軽減措置が講じられていない状況であり、また、基地内からの航空機燃料やディーゼルオイル等の流出、排気ガスの異臭等環境問題があり、成田とは異なった問題が発生しています。

国と米軍に対する 要望活動は議会の使命

嘉手納町の27年度一般会計歳入額は92億8230万円であり、基地関係の収入は21億480万円となり、22・7%です。沖縄県の県民総所得に占める基地収入は5%であり、そ

嘉手納21世紀躍進プラン



▲「ネオ・カデナ・ルネッサンス」を掲げ、町の活性化の拠点として平成8年の構想開始から12年間かけて完成した再開発事業。総工費は約218億円（うち197億円が補助金）。権利関係者は270人。設計・監理はコンサルタント。施工は町内各分野の企業が一体となって実施。事業推進の実務は役場職員が全員体制で取り組み完成させたプロジェクト。

のうち約7割は軍用地料と基地従業員の給料です。

議会改革の取り組みも活発であり、米軍嘉手納基地を抱える嘉手納町においては、議会としても基地問題は最重要課題で、昭和48年から継続して設置している基地対策特別委員会において、改善に向けた取り組みを実施しており、実に487件もの米軍基地関係の意見書・抗議決議を可決し、米軍や国に要望活動を展開しています。

平成26年6月に議会基本条例を制定し、議会活動報告会、住民との懇談会、各種補助団体との懇談会を開催しており、懇談会での意見や要望は委員会審査や一般質問を通して町

の考えを確認、また、報告している。芝山町においても、成田空港問題は最重要課題であり、空港と地域が共存・共栄できる芝山町を目指して、皆様のご意見に耳を傾け、皆様に信頼される議会を目指します。



▲沖縄防衛局屋上から、嘉手納飛行場を視察（10月19日）



既 10月26日 長野県原村議会視察研修 存施設の利活用に注目



原村議会の視察団に説明する福祉保健課職員

長野県の東南部に位置する原村（人口7,930人）議会の社会文教常任委員会に所属する議員ら6名が、10月26日、行政視察に訪れました。

視察の目的は芝山町の「子育て支援センター」と「地域包括支援センター」の取り組み状況。人口規模などで類似した部分の多い芝山町の福祉施策を視察した阿部委員長は、「新しい施設の設置には、相当額を要することになる。それぞれの長所・短所を追求しながら、議会として執行部に対して意見具申をしていきたい。親切丁寧な説明を頂戴し感謝している」と、最後に視察団を代表してあいさつしました。

町 1月17日 栃木県塩谷町議会視察研修 の課題を自ら調査研究

平成28年3月に、「芝山町議会政務活動費の交付に関する条例」を制定した芝山町。

1月17日、政務活動費の制定を目指す栃木県塩谷町議会の視察団15名が、政務活動費の調査・研究のために芝山町議会を訪れました。

視察日当日は、議長と副議長に加え、5つの会派から会計担当の議員が出席。塩谷町議会からの要請により、導入のきっかけや経過、実際の運用状況等について説明を行いました。質疑応答では、予定時間を超えるほど熱心な質問が寄せられ、充実した視察研修となりました。



議会会派の活動について説明する麻生議員

壇上から、新成人を激励する戸井議長



嫌 1月7日 芝山町成人式 なことは自分を磨く砥石

83名が成人の日を迎えた1月7日、晴れの門出を祝う成人式が文化センターで行われました。

昨年に続き登壇した議長は「早く嫌なことに慣れてください。そのためには飛び込んでください。早く慣れれば嫌なことは友達になってくれ、必ず自分の味方になってくれます。目の前に現れた嫌なことは自分を磨く砥石です。」と、社会を生き抜く心構えを伝授。二十歳の若者達に未来を託して壇上からの挨拶を締めました。



11月14日 三町議会空港対策協議会 三町共通の地域振興策



11月14日、成田空港周辺の三町（芝山町、多古町、横芝光町）議会の議長と、空港対策委員長ら12名が集まり「空港周辺三町議会空港対策協議会」が、芝山町で開催されました。

目的は成田空港の更なる機能強化（案）に対して、三つの町に共通する地域振興策を見出した上で調整し、三町の議会が足並みを揃えて、国や県、空港会社に要望書を提出しようとするものです。

会議では、それぞれの議会から現状が報告された後、今後の進め方についての議論が交わされ、「まずは各議会において三町に共通した要望事項の取りまとめを行うことが先決である」との申し合わせを取り交わし「住民や町の動向を傾聴しながら対応していく」ということが確認されました。

12月8日 会議録検索システム導入 本会議の記録を簡単検索



芝山町議会の定例会と臨時会の会議記録が、町ホームページで検索・閲覧できるようになりました。会議内容の掲載は、データ作成のため会議終了から約3カ月後となります。



11月12日 第35回芝山はにわ祭り

来場者に感謝の気持ちを込めて、祭りのフィナーレを飾る「もち投げ」。



11月22日 町村議会議長全国大会

地方創生の実現をスローガンに掲げた全国大会に、日本全国からおよそ7,000人が参加しました。



1月8日 芝山町消防出初式

寒風の吹き抜ける町スポーツ広場で行われた出初式に、消防団員約200名が決意新たに参加しました。

My Episode 3

Home Town

「ある日突然あなたが主役」

Q どんなきっかけで、どこから芝山町にやってきましたか？

17年前、長男の勤める企業が町内に移転したので、千葉市内から家族全員でこちらに越してきたんだよ。

Q 芝山町の印象は？

よそからやって来たからね、土地柄に馴染むのに少し時間がかかったけど、今では親しい人達もたくさんいるよ。

Q 芝山町での生活はどうか？

竹炭サークルかぐや姫の活動や、そば打ちの会のメンバーとして、若竹塾や男の料理教室で講師として呼ばれたりもするよ。

Q 町に望むことは？

道路沿いの草や枝の管理をもっと徹底して欲しいよね。条例を作れないのかな。木や竹をチップにする機械を町が購入してくれたら、道路沿いを綺麗に出来るんじゃないかな。観光客を呼びたいならもっと見た目を良くしたいよね。



やまうち ひでお
山内 秀雄さん
(川津場)

Information

平成30年第1回芝山町議会
定例会のお知らせ

3月6日 (火)から
3月19日 (金)

開催予定。

議会は、どなたでも傍聴できます。
私たちに一番身近な政治を感じて
みませんか。

まずは住んでる我々が気持ちよく暮らせることが大事なんじゃないかな。

編集後記

平成三十年の新春を迎え、私たち議会だより編集委員会も気持ちを新たに頑張ってまいりたいと思えます。さてこのたび、表紙のタイトルをリニューアルして、議会の広報であることがよりはっきりと伝わるように「議会だより」の文字を大きくしました。一人でも多くの方に手に取って見ていただけるように、表紙のタイトルはもちろん、写真や中ページのレイアウトにも工夫を凝らし、親しみやすく読みやすい紙面づくりを心がけていきたいと思っております。芝山町議会が目指す、住民の暮らしを第一に考えた「安心で希望に満ちた暮らしの創造」を実現するための議会活動を、これからも皆さまにしっかりとご報告してまいりたいという思いから、表紙のサブタイトルには「明日への架け橋」という言葉を掲げました。皆さまの代表でもある十二名の議員に、町に対するご意見やご要望をお寄せいただければ幸いに存じます。本年もどうぞよろしくお申し込み申し上げます。

編集委員一同